

食育通信2月号

毎月19日は「食育の日」です。

食育の日に食育の話題に触れることにより、より食育に親しみましょう。

今月の特集は

食と農の理解を促進する取組み です。

食育通信2月号では、食と農の理解を促進するために久留米市が行う取組みについて、ご紹介いたします。

農業体験

久留米ふれあい農業公園、くる農での農業体験の実施

生きがい作りや、児童等の情操教育など様々な目的で農業体験ができます。栽培の指導や講座、市民農園として皆様への貸出や、耳納北麓地域での農業の体験プログラムなどを実施しています。



生産者と消費者の交流・情報発信

食育ギャラリーをふるさとくるめ農業まつりと同時開催

令和5年11月11・12日に久留米百年公園で開催しました。多くの生産者や消費者との交流を行うとともに、食育のクイズや体験の他、パネル展示等による情報発信も行いました。



農業・農村の多面的機能の情報発信

ポスター・パネルの展示、チラシの配付

農業まつりや図書館などで、ポスター・パネルの掲示、チラシの配付を行いました。

多面的機能とは、水田や畑のもつ、洪水や土砂災害の防止機能など、暮らしを支える役割等のことです。



久留米産農産物の魅力発信

公立小学校での久留米産農産物のアピール

市内の公立小学校で「藤山なし」と「サラダ菜」を配付し、久留米産農産物をアピールしました。

あわせて、チラシを配付し、久留米の農業の特徴や魅力、多面的機能について、子供たちに伝える機会になっています。



食は、人が生きていくためになくてはならない命の源です。久留米市は、「食育都市久留米」を宣言し、食の大切さを発信しています。

食育通信は、食育の日に久留米市ホームページ、久留米市公式LINEにおいて発信します。

食育関連イベント情報は、[久留米公式ホームページ『食育通信・食育イベント』](#)のページをご覧ください。

来月3月号の特集は「食事のマナーってどんなこと？」です。お楽しみに。

久留米市食育推進会議事務局（久留米市農政部農業の魅力促進課内）

TEL：0942-30-9165 FAX：0942-30-9717 E-mail：noumi@city.kurume.lg.jp